

新世紀の会 不羈の会

質問者 木下健二 西野修平 小栗興治

質問 ↓建設当時県支援金二十億円は架空の予算だったのか。権利者は二度目の公金投入時には床を提供、三度目の公金投入時は一億円の増資に協力、今回は何の協力か。地域防災施設を二次災害が心配される高層ビルにするのは理解できない。

答弁 ↓県支援金は受け皿が整った時に改めてお願いに行く。権利者には土地の売却を求める。地震にも対応できる高耐震施設です。

津山新星会議

質問者 米井知博 野村昌平 吉田耕造

佐々木裕子

質問 ↓この再建案で今後公金投入なしでアルネは再生できるか。中心市街地の役割の明確化と施策の実現についての考えは。三セク二社の経営責任は。再開発事業の推進者と行政の責任は。失敗は密室と人害ではないか。

答弁 ↓再生できると判断している。中心市街地再生整備計画であり今後の方向性を示した。法的責任は問えない。行政も適正に処理している。人害があれば司法の手で明らかになる。

公明党津山市議団

質問者 岡安謙典 川端恵美子

質問 ↓なぜアルネばかりに税金を投入するのか。アルネ以上の効果ある活用ができるのではないか。本当にアルネ再建の必要性があるのか。破綻しても誰もアルネを買う人はいない。最終的に市が安く購入できるのでは。

答弁 ↓中心部の拠点施設であり、破綻は市全体に有形無形のダメージを与える。市が安く買っても多額の内装費負担、閉鎖中の共益費等の負担を考えれば安くはない。

日本共産党津山市議団

質問者 末永弘之 美見みち子 久永良一

質問 ↓今度の再建策は「税投入先にありき」になっているが、関係者の責任で「再建策」すべきです。市が税金を投入する道しかない、というから、甘えるのです。関係者が、再建に必要な経費を作らないと破綻する、と指導を強化すべきではないか。

答弁 ↓提案している案しがなく、津山市の将来のためにも是非とも、承認をしていただきたい。

編集後記

合併前最後の定例市議会は、「再開発」「総合こみ処理センター」と大きな課題山積みの、重く忙しい議会でした。新市の顔ともなる大切な事業や施設の計画が、市民や議会に理解されにくい形で提案されたのが残念です。行政は情報を公開し、十分議論の時間を取って、市民にわかりやすい、誇りに思えるまちづくりをして欲しいと思います。

明るい話題としては、今議会から委員会が「公開」され、開かれた議会への一歩を踏み出すことができました。ぜひ皆さん市政に関心を持って「委員会傍聴」に来てください。

三月末には定数二十五になる議会を、本年もよろしくお願いいたします。二〇〇五年が建設的な議論や政策に取り組める一年となりますよう願っています。(ゆ)

新津山市を目前に。一段とわかりやすい情報提供が望まれます。私たちの役目は？と。残す所あと僅か、姿勢や襟を正す間もなく一年が過ぎ去ろうとしています。(靖)

合併も来年二月二十八日と決定しています。あと僅かとなりました。今暗いニュースが多いが新市には明るく笑い声があり楽しい新市となる事を心より願っています。(昌)

アルネ予算の賛否につき各議員、各会派に決断が迫られている。当局と議会の間に情報量、資金量に歴然とした差があり確信ある判断は不可能に近いのでは。(昌)

編集委員会メンバー

◎末永弘之 ○佐々木裕子
岡安謙典、勝山 修、河本英敏、高橋 誠
竹内靖人、田中宣夫、野村昌平